



←午前の部で総代謝辞を述べた高橋さん



←午後の部で総代謝辞を述べた坂井さん

↓学術、体育で優れた成績を収めた学生47人に川島記念賞が授与された。



↑卒業式後、学位記が授与された

## 感染対策を徹底して開催 卒業式・学位記授与式

卒業式・学位記授与式が日本武道館で3月22日(月)に開催され、学部(一部・二部)卒業生4206人、大学院修了生67人、法科大学院修了生12人が社会に一步を踏み出した。新型コロナウイルス感染拡大防止のために午前と午後の2部制で、会場には卒業生と教職員のみが入場。楽器演奏や校歌斉唱は行わず、学位記授与は日本武道館と神田キャンパスに分散して行った。参列できなかったご父母・保護者のために、式典の様子は大学のホームページでライブ配信された。

佐々木重人学長は式辞で「コロナ対策に苦闘していた本学を皆さんが鼓舞してくれた。卒業後もオンライン授業で身につけたスキルに磨きをかけ、それぞれの場所で活躍を続けてほしい」と、日高義博理

事長は祝辞で「自らが正しいと思った価値観を胸に、建学の精神を羅針盤に、社会の中に立ち、社会に貢献してもらいたい」と、卒業生にエールを送った。

午前の部で総代を務めた高橋未智さん(経営卒)は、「ここで培った考え抜く力と前に踏み出す力で、世の中に貢献できるよう精進していく」と、午後の部で総代を務めた坂井恵実さん(人間科学卒)は、「コロナ禍でも創意工夫し仲間との絆で困難を乗り越えることができた」と力強く謝辞を述べた。

## 1年間の健闘を 称える体育会表彰式

2020年3月から2021年2月の1年間、スポーツにおいて国内外の大会で目覚ましい活躍を収めた体育会の学生を表彰する第60回専修大学体育会表彰式が、生田キャンパス3号館の蒼翼の間で3月19日(金)に開催された。育友会賞には最優秀選手賞のスピードスケート部の森重航さん(経営3)と最優秀新人賞のスピードスケート部の蟻戸一永さん(経営2)が輝き、新澤千佳子育友会長から賞状が手渡された。



↑蟻戸さんに賞状を渡す新澤育友会長(右)